

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【公表番号】特表2015-535257(P2015-535257A)

【公表日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2015-077

【出願番号】特願2015-539868(P2015-539868)

【国際特許分類】

C 07 D 487/04 (2006.01)

C 07 D 519/00 (2006.01)

A 61 K 31/502 (2006.01)

A 61 P 27/02 (2006.01)

A 61 P 27/16 (2006.01)

【F I】

C 07 D 487/04 1 4 1

C 07 D 487/04 C S P

C 07 D 519/00 3 1 1

A 61 K 31/502

A 61 P 27/02

A 61 P 27/16

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月24日(2016.10.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

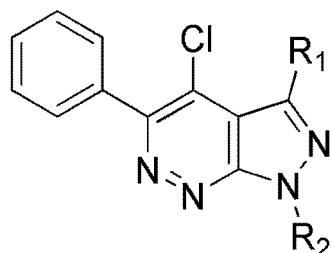
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I:

【化1】

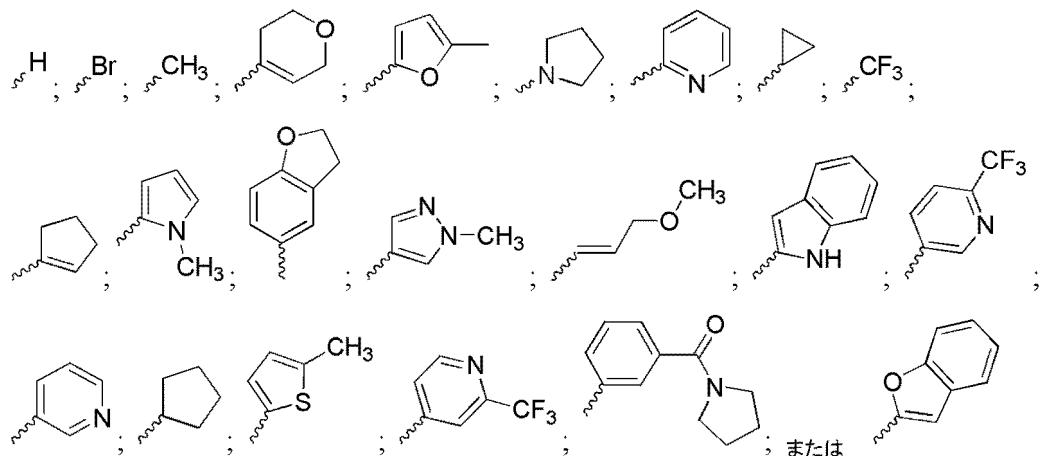


式 I

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

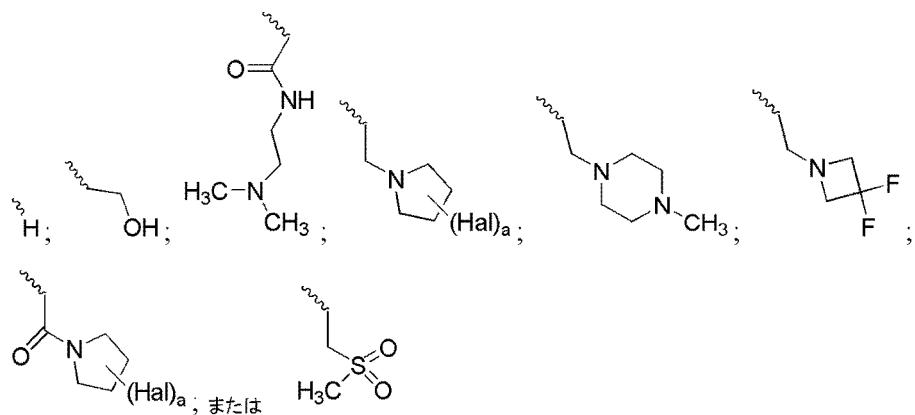
(式中、R₁は、

【化 2】



であり；

R₂ は、
【化 3】



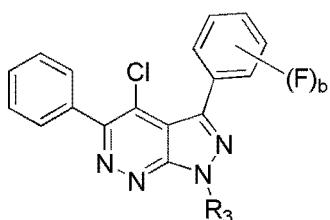
であり；

H a 1 は、ハロゲンであり；および
a は、0、1、または2である。）

【請求項 2】

式 I I :

【化 4】

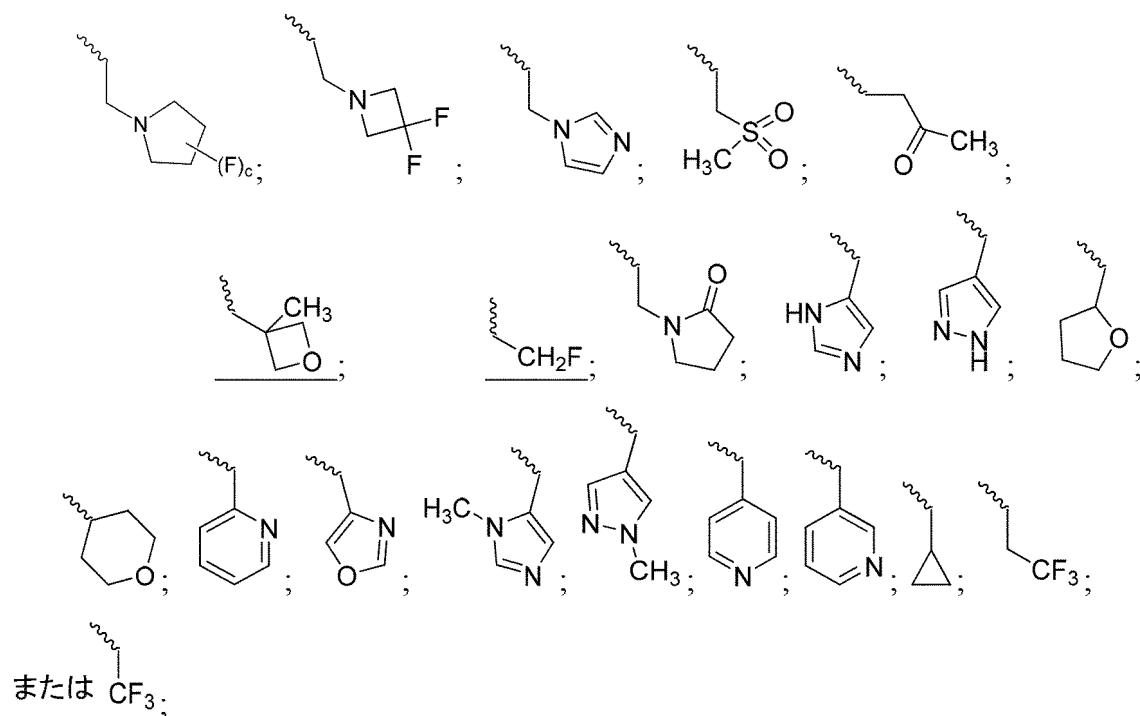


式 II

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

(式中、R₃ は、

【化 5】



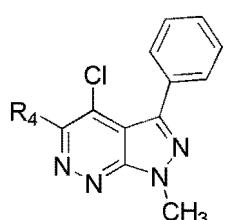
であり；

b は、0 または 1 であり；
c は、1 または 2 である。)

【請求項 3】

式 I I I :

【化 6】



式 III

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

(式中、R₄ は、

【化 7】

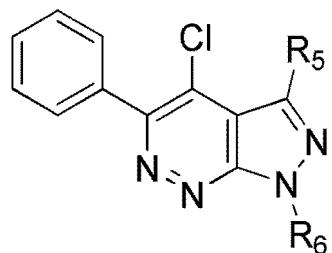


である。)

【請求項 4】

式 X I I I I :

【化 8】

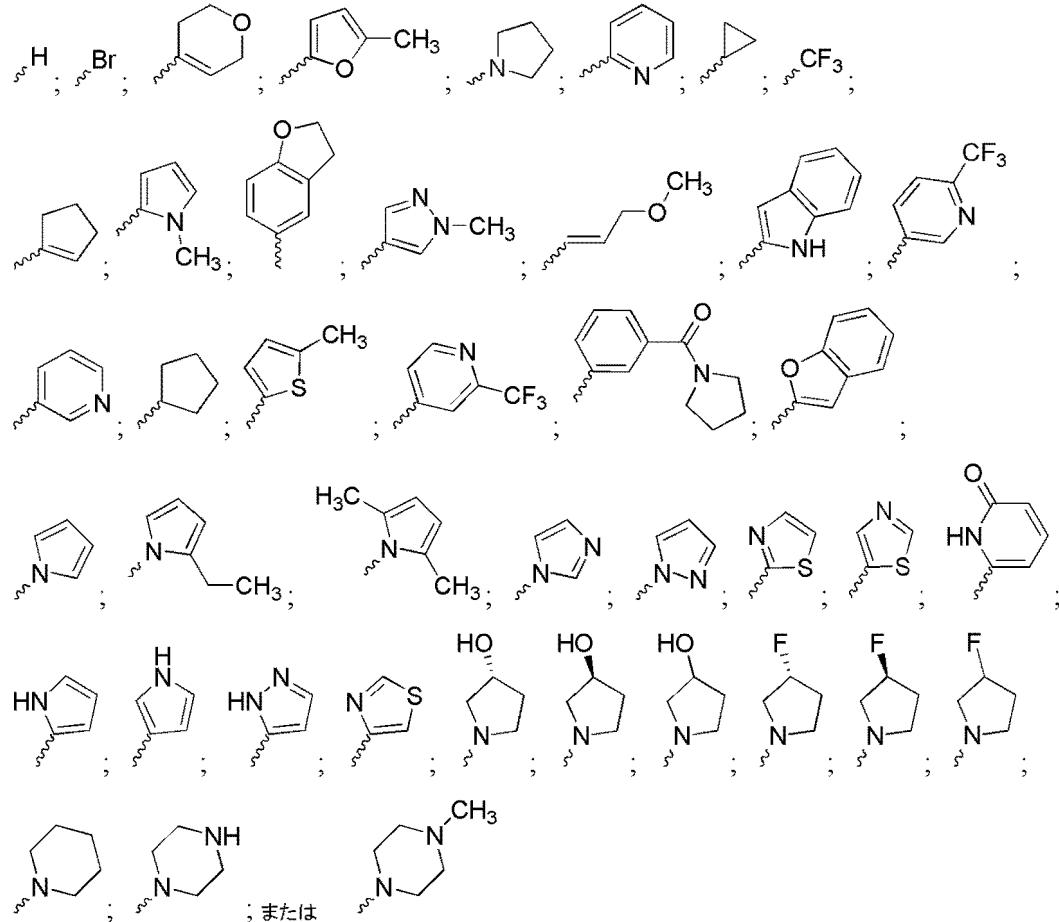


式 XIII

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

(式中、R₅ は、

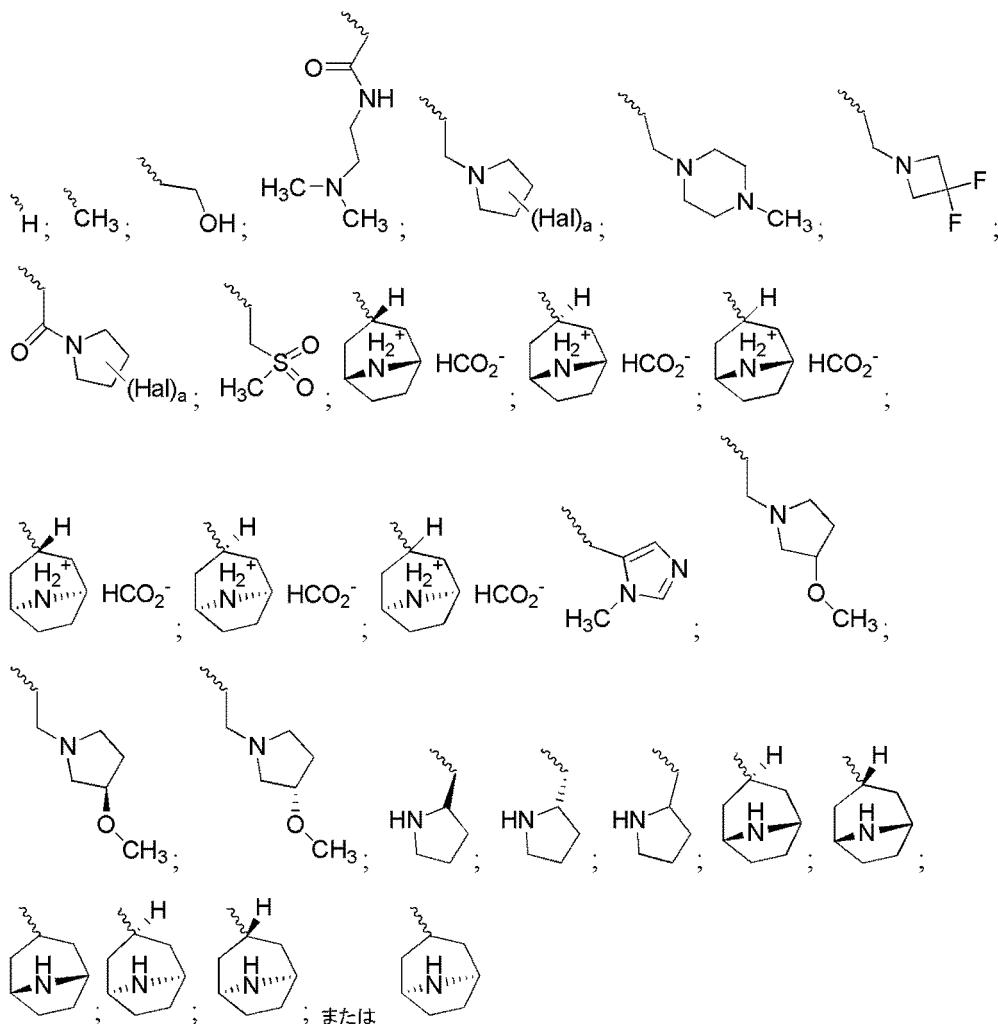
【化 9】



であり；

R₆ は、

【化 1 0】



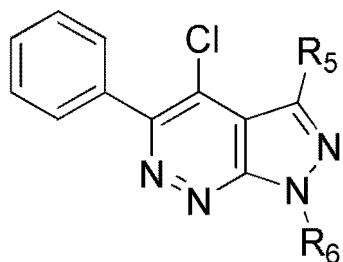
であり；

H a l は、ハロゲンであり；および
a は、0、1、または2である。)

【請求項5】

式 X I I I :

【化 1 1】

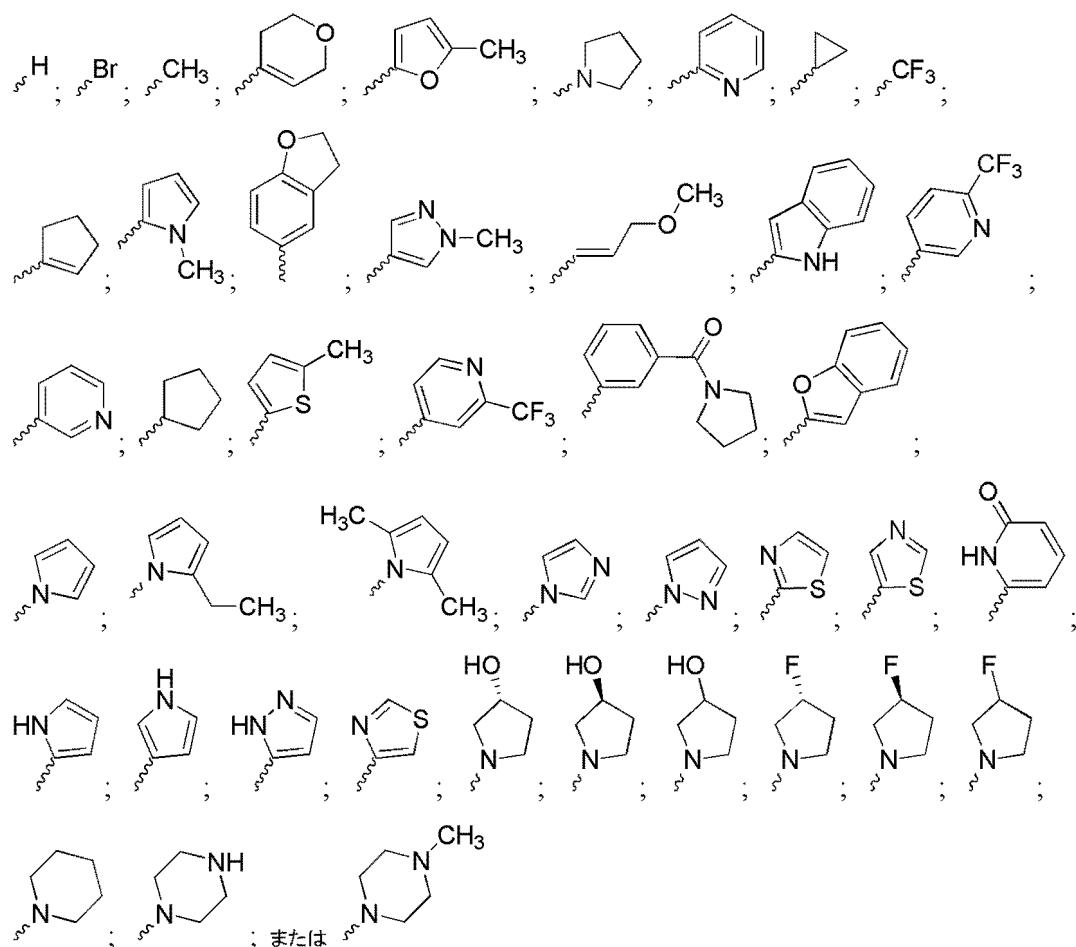


式 XIII

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

(式中、 R_5 は、

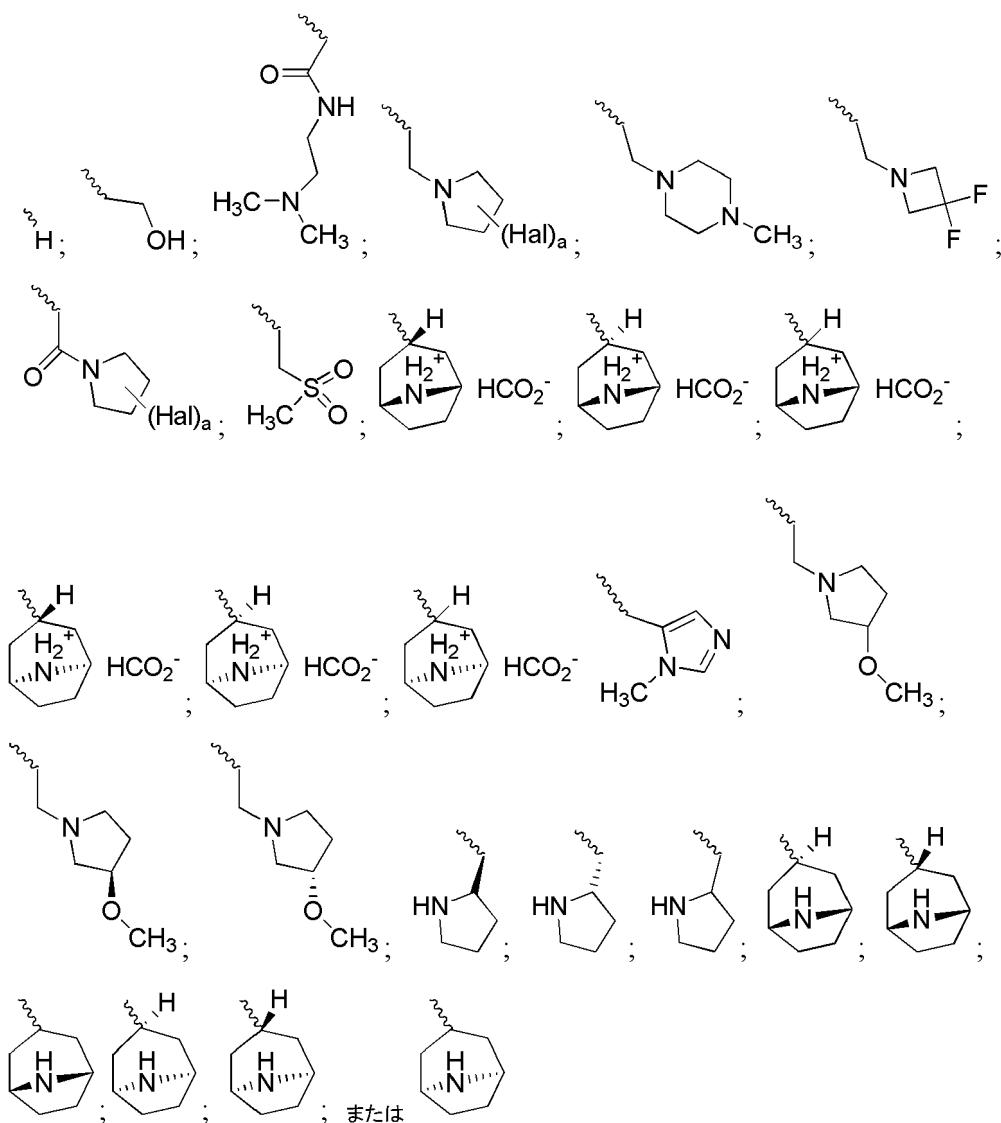
【化 1 2】



であり、

R₆ は、

【化13】



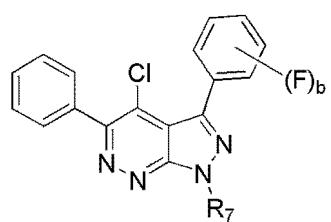
であり、

H a 1 は、ハロゲンであり；および
a は、0、1、または2である。）

【請求項6】

式XIV：

【化14】

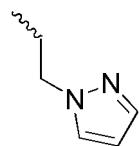


式 XIV

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

（式中、R₇ は、

【化15】



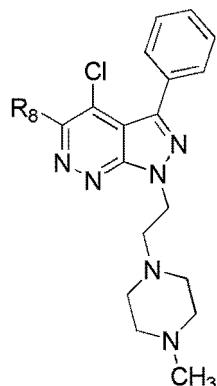
であり；

bは、0または1である。)

【請求項7】

式XV：

【化16】

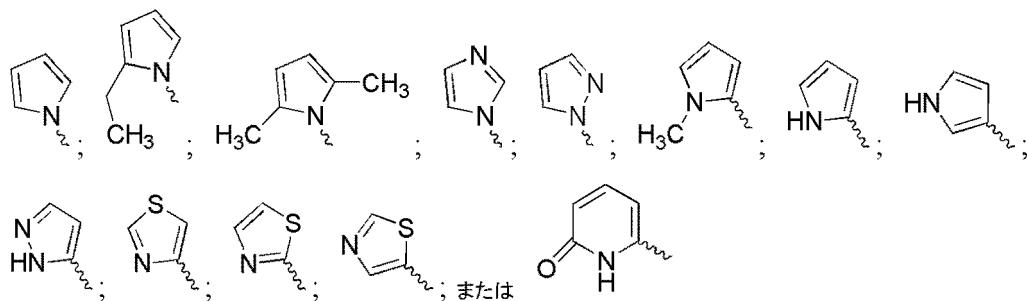


式 XV

の化合物または医薬として許容されるこの塩。

(式中、R₈は、

【化17】

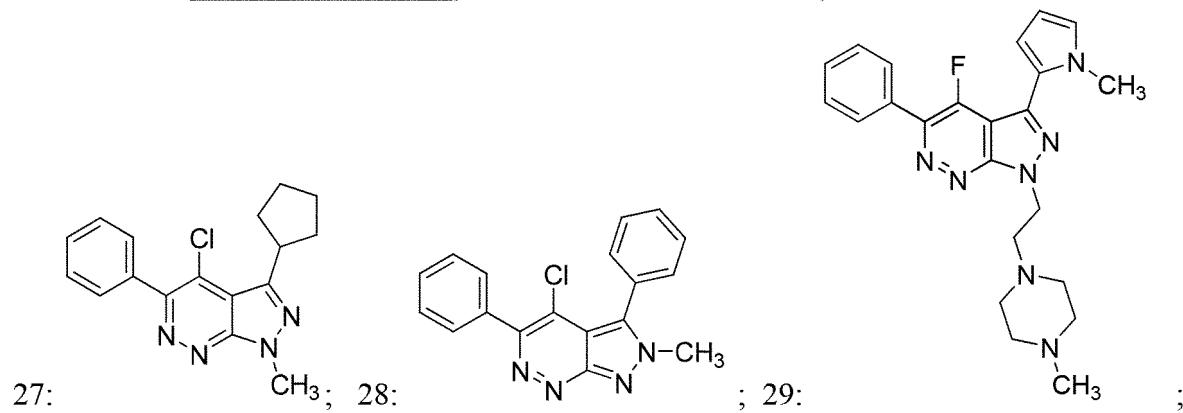
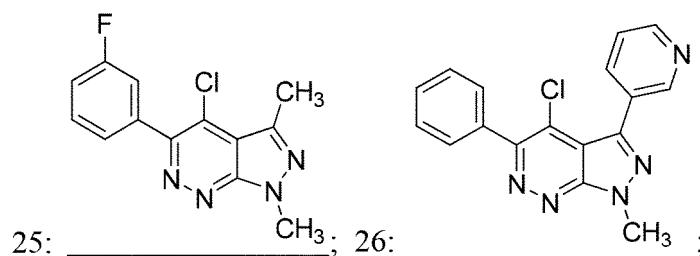
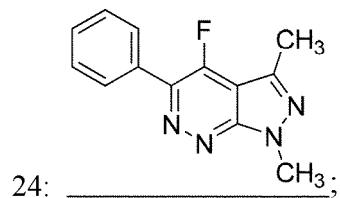
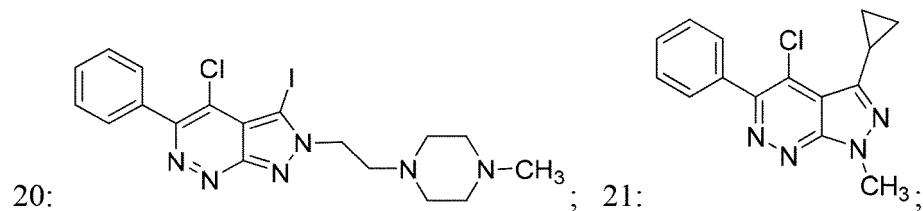


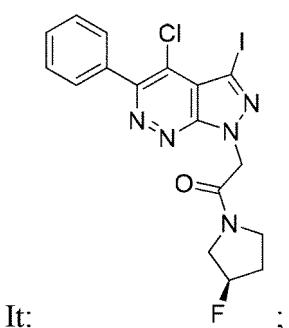
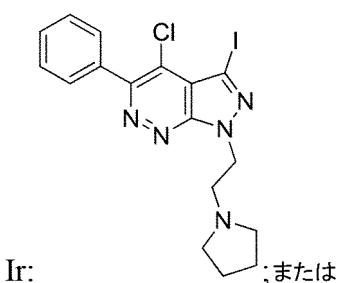
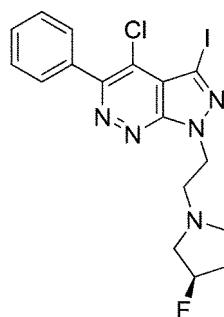
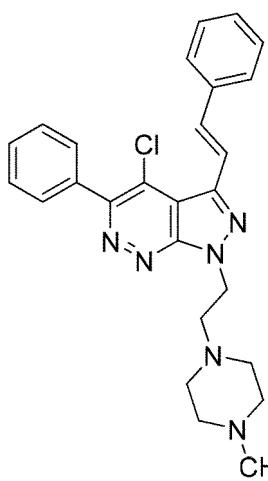
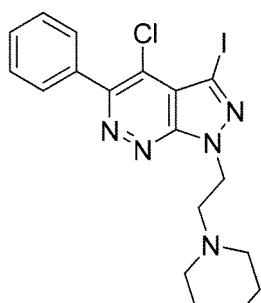
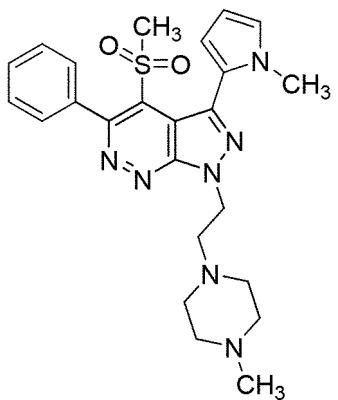
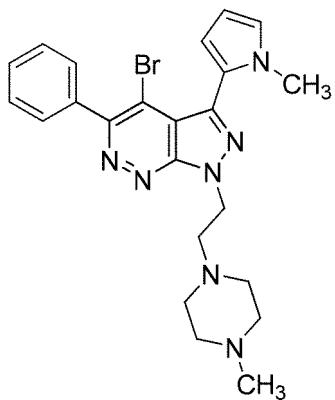
である。)

【請求項8】

構造：

【化18】



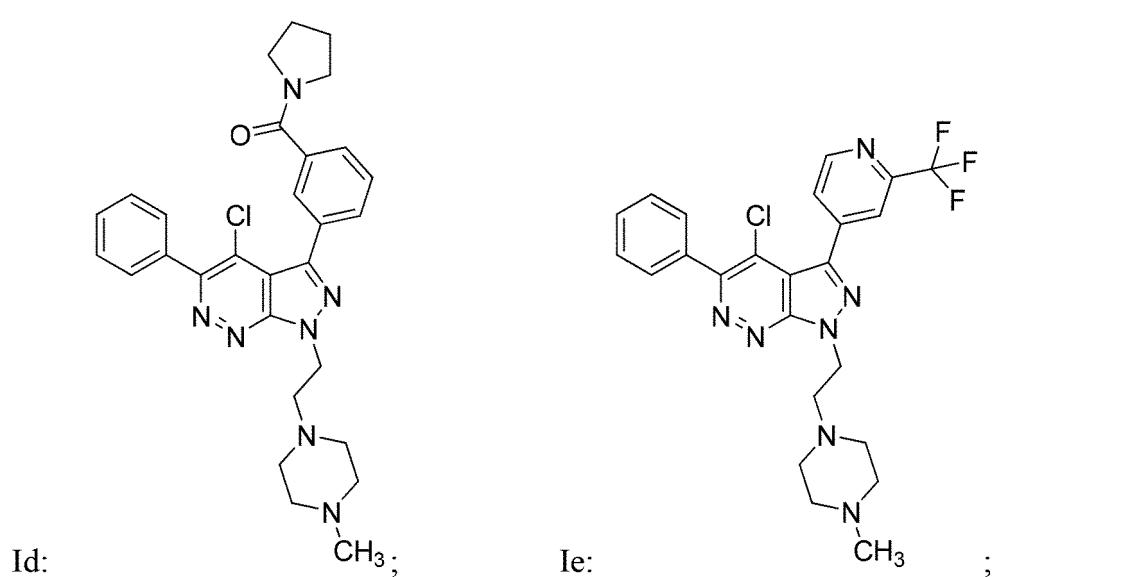
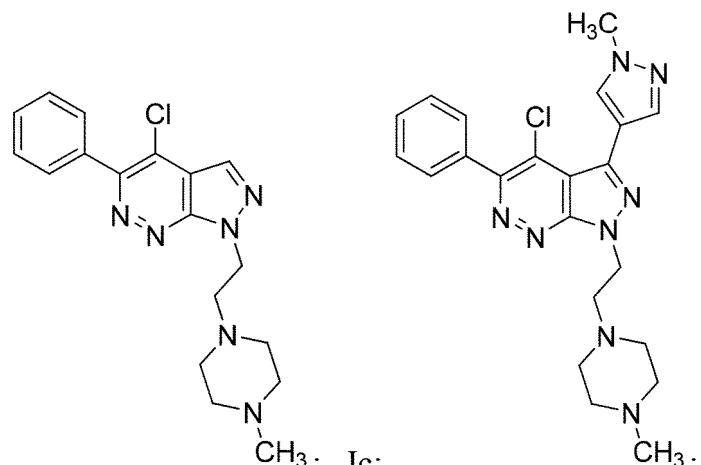


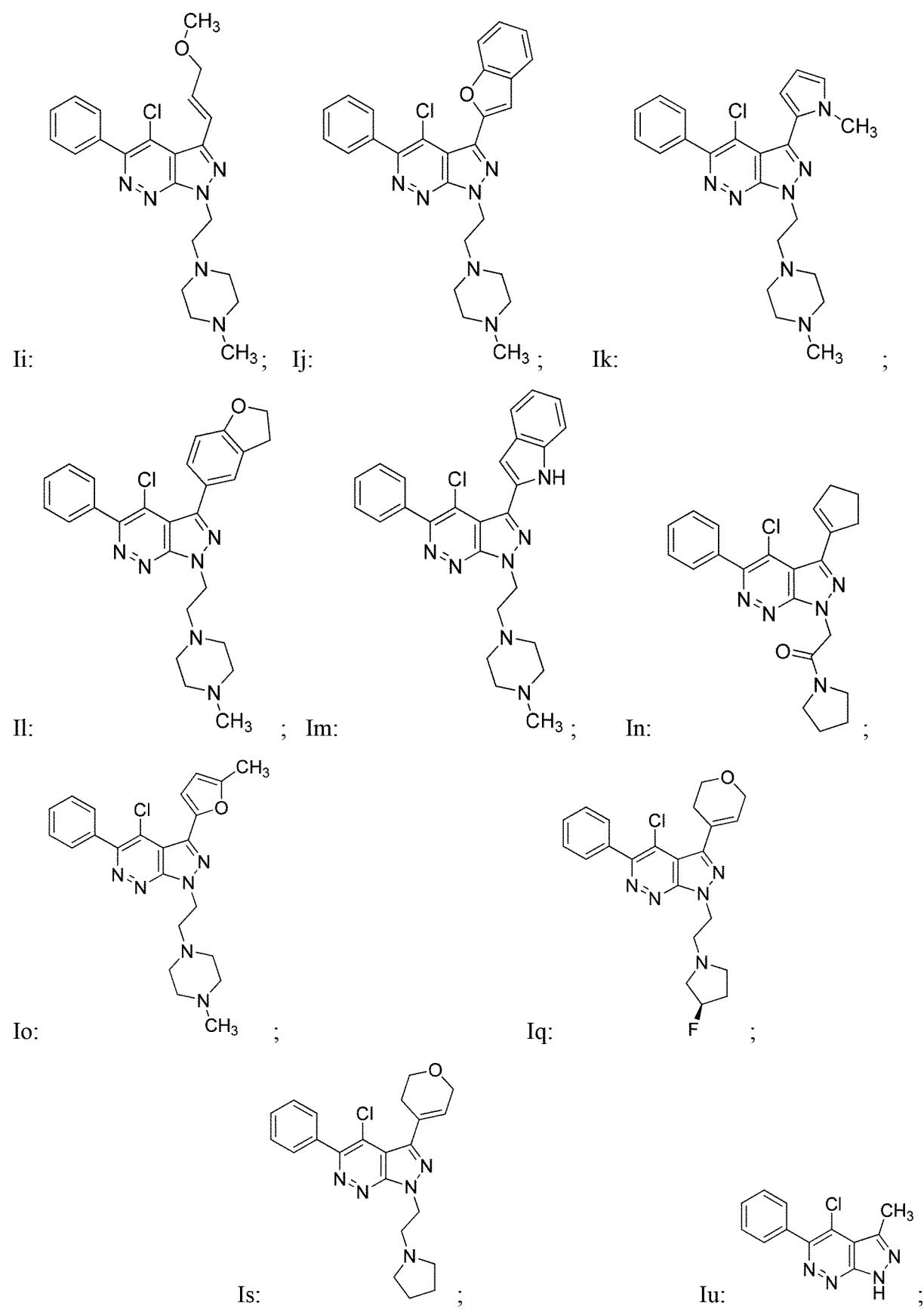
を有する化合物；または医薬として許容されるこの塩。

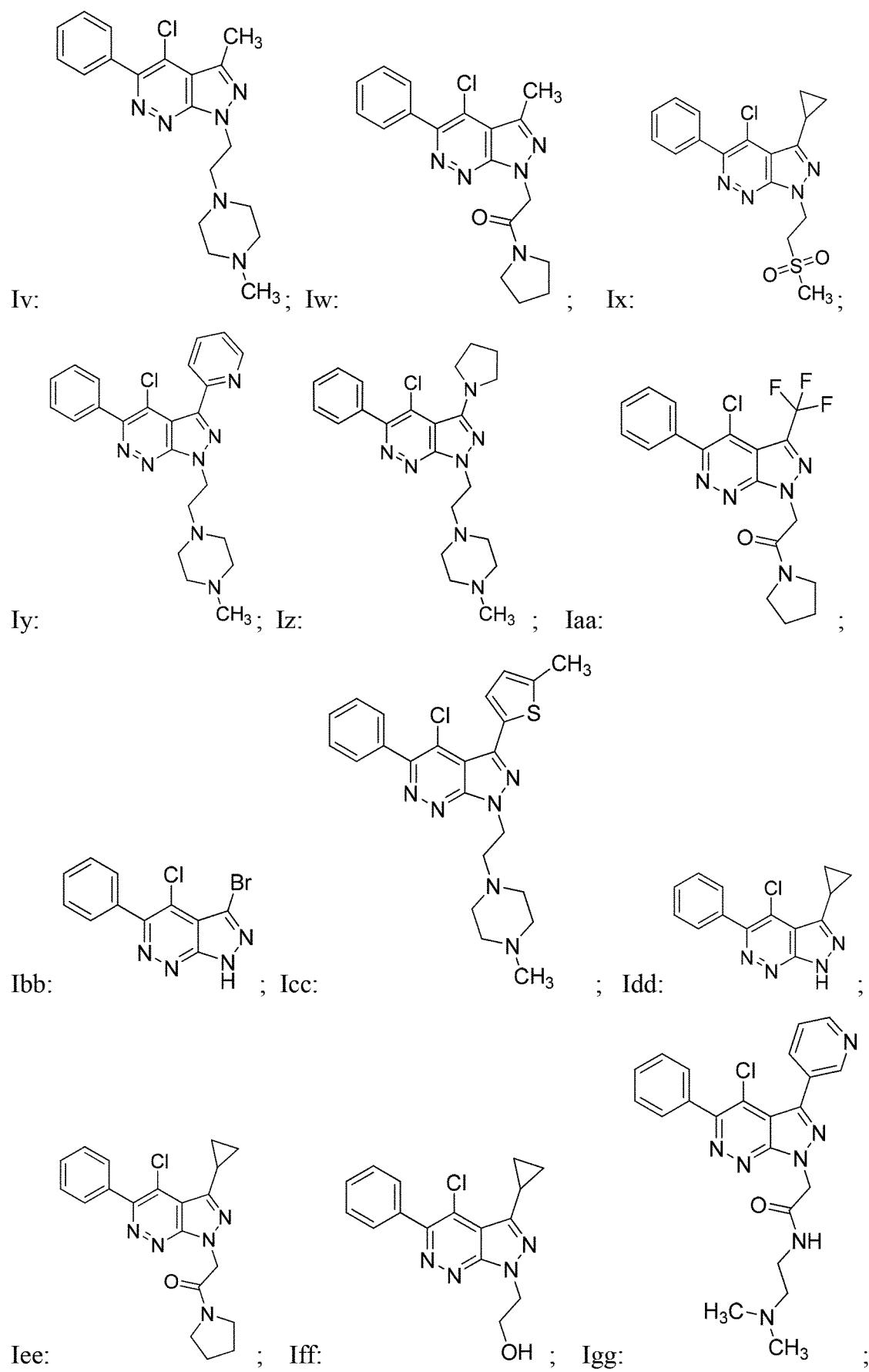
【請求項 9】

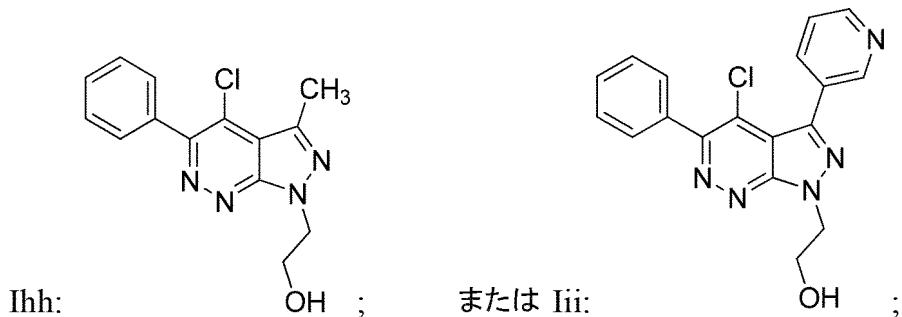
構造

【化 19】







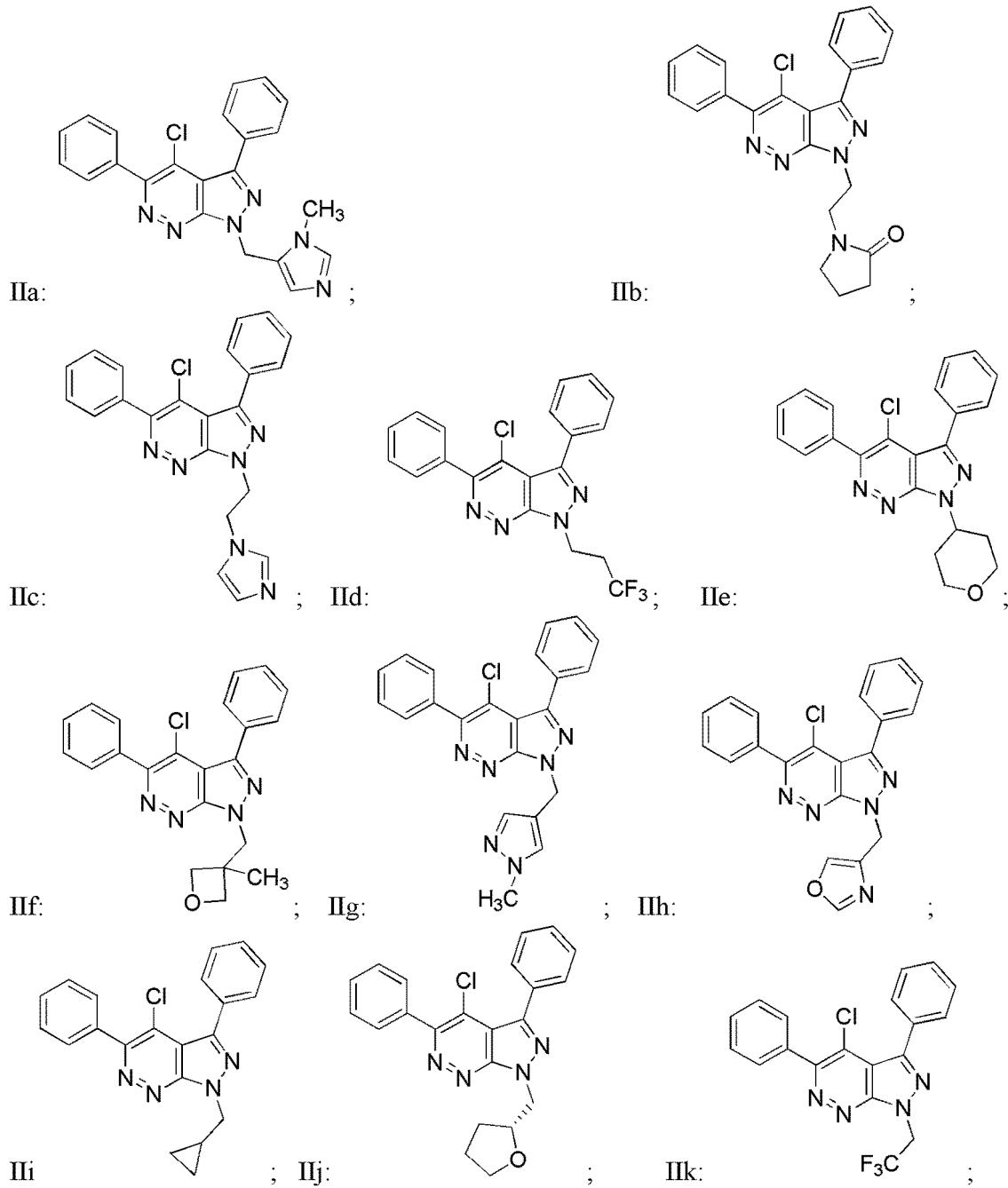


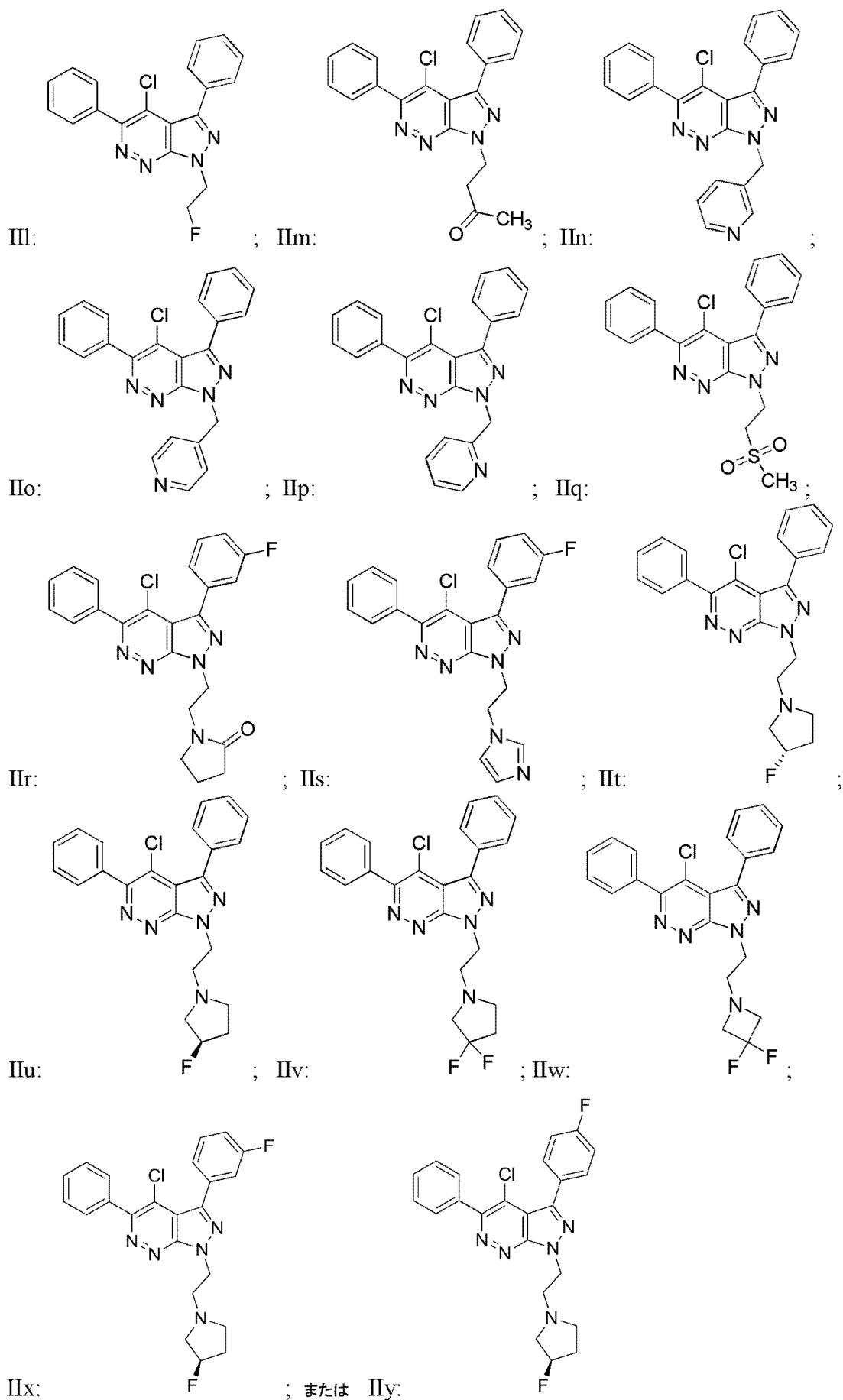
を有する請求項 1 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

【請求項 10】

構造

【化 2 0】

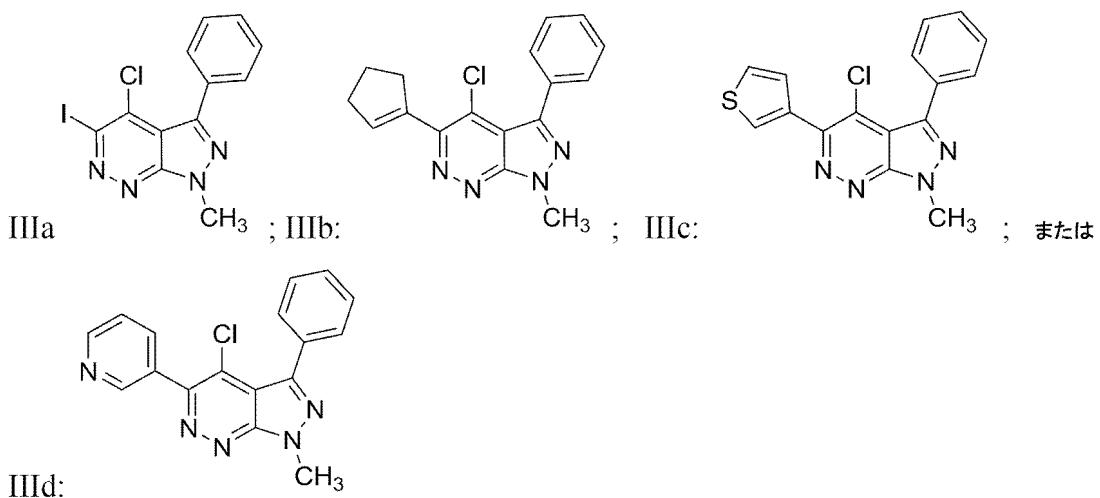




を有する請求項 2 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

【請求項 11】

構造
【化 2 1】

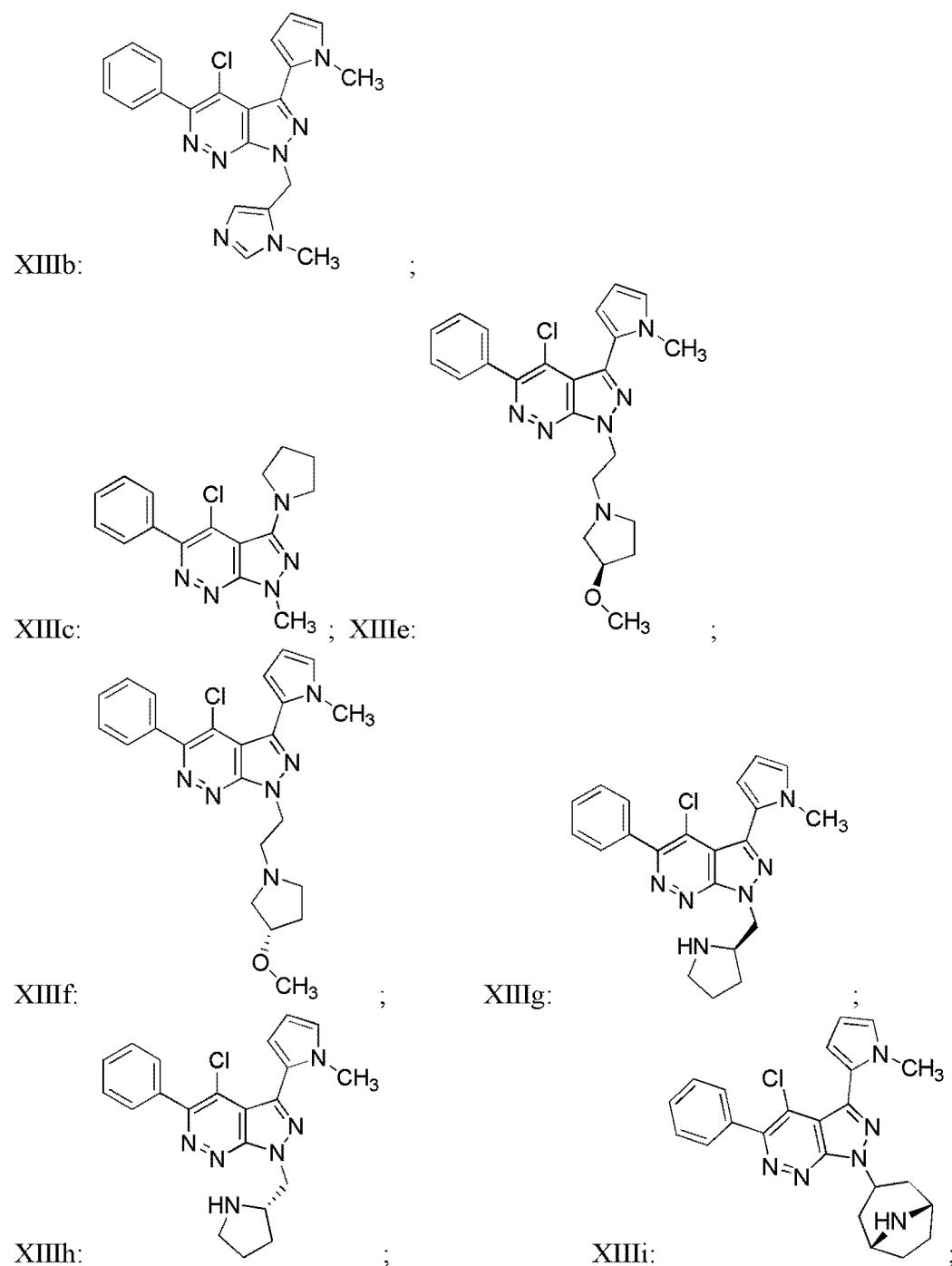


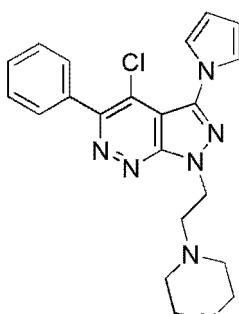
を有する請求項 3 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

【請求項 1 2】

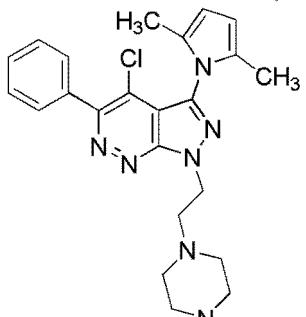
構造

【化 2 2】

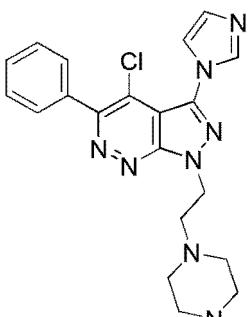




XIIIj;

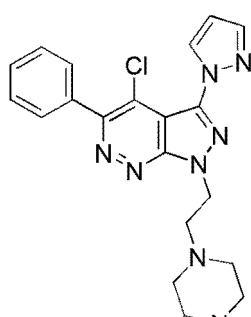


XIIIk;

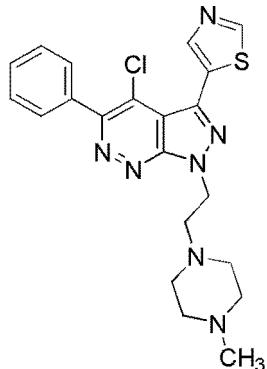


XIIIl;

XIIIIm:

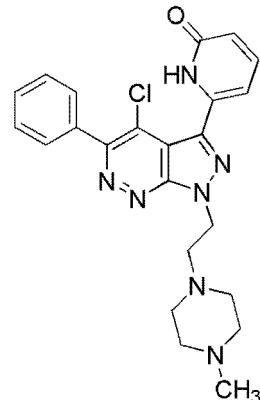


XIIIIm;

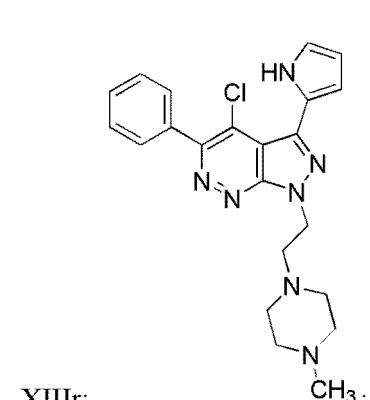


XIIIo;

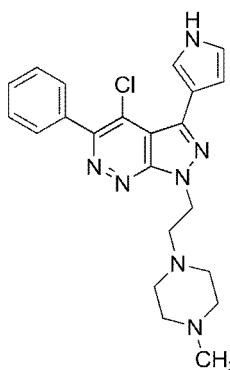
XIIIp:



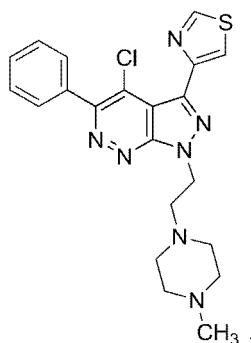
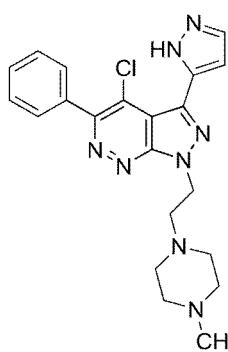
XIIIq;



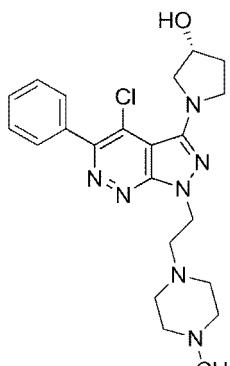
XIIIr;



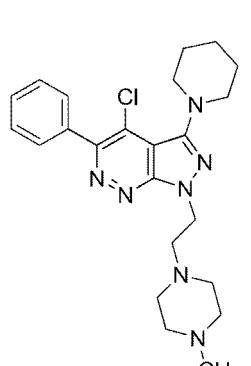
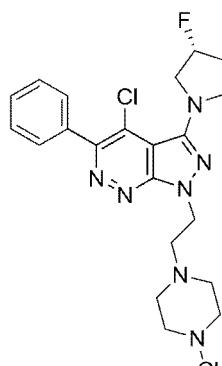
XIIIis; XIIIit;



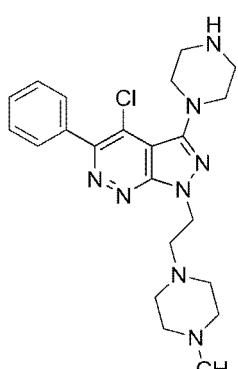
XIIIiu;



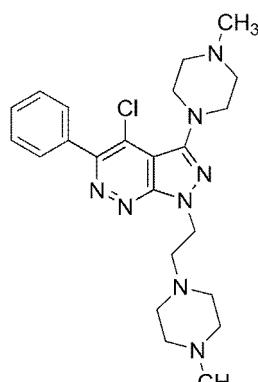
XIIIiv; XIIIw;



XIIIx;



XIIIy; XIIIz;

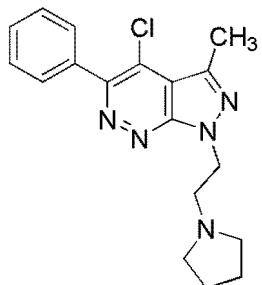


を有する請求項 4 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

【請求項 1 3】

構造

【化 2 3】



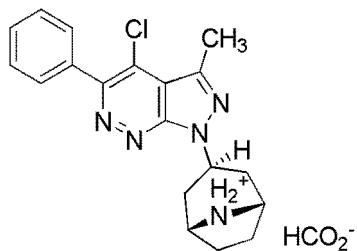
XIIIId:

を有する請求項 5 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

【請求項 1 4】

構造

【化24】

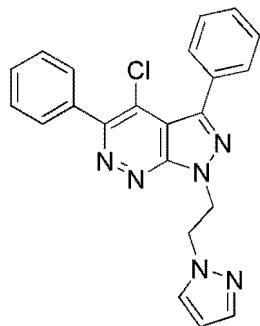


を有する請求項5に記載の医薬として許容される塩。

【請求項15】

構造

【化25】



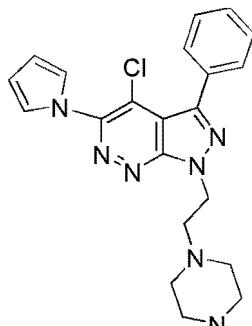
XIVa:

を有する請求項6に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

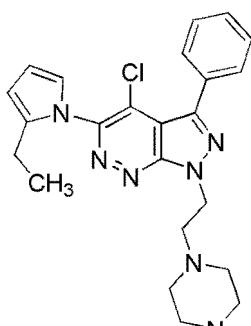
【請求項16】

構造

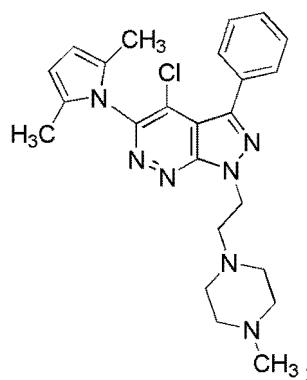
【化26】



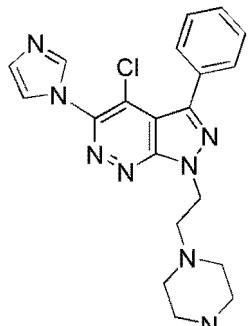
XVa:



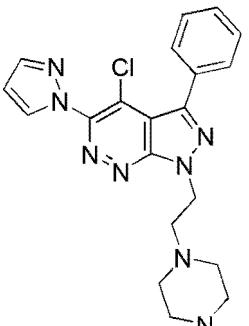
XVb:



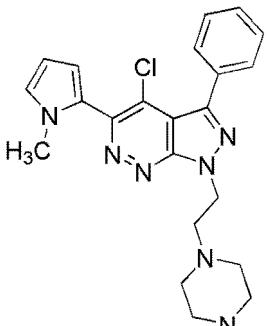
XVc:



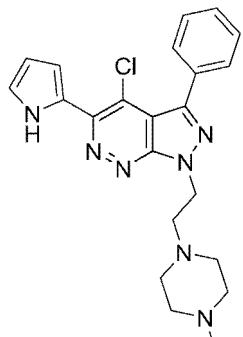
XVd:



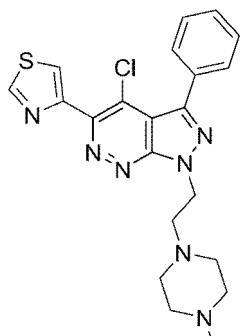
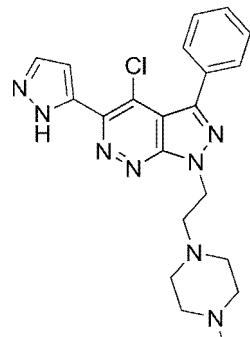
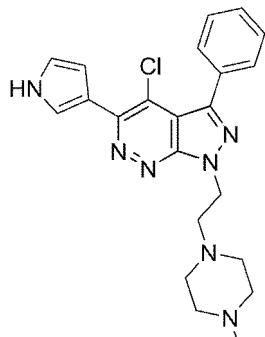
XVe:



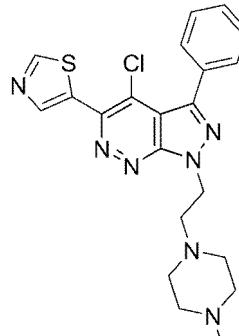
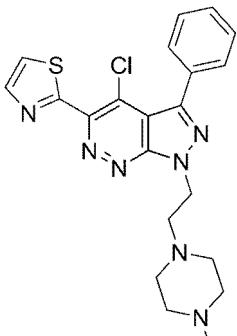
XVf:



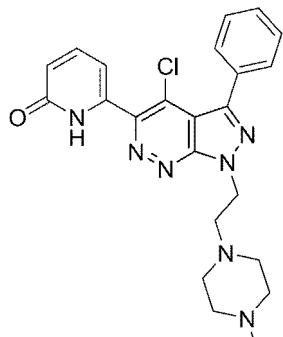
XVg; XVh; XVI:



XVj; XVk;



XVI; または



XVm:

を有する請求項 7 に記載の化合物；または医薬として許容されるこの塩。

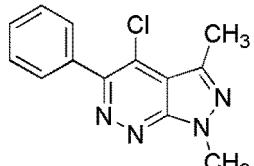
【請求項 17】

有効量の、請求項 1 ~ 13 および 15 ~ 16 のいずれかに記載の化合物、または請求項 1 ~ 16 のいずれかに記載の医薬として許容されるこの化合物の塩、並びに医薬として許容される担体またはビヒクルを含む、網膜変性疾患の治療のための医薬組成物。

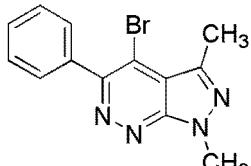
【請求項 18】

有効量の、構造

【化 27】



22: または 23:



を有する化合物、または医薬として許容されるこの塩、並びに医薬として許容される担体またはビヒクルを含む、網膜変性疾患の治療のための医薬組成物。

【請求項 19】

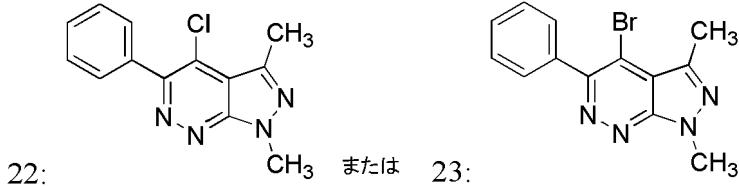
有効量の、請求項 1 ~ 13 および 15 ~ 16 のいずれかに記載の化合物、または請求項 1 ~ 16 のいずれかに記載の医薬として許容されるこの化合物の塩、並びに医薬として許

容される担体またはビヒクリルを含む、アッシャー症候群に伴う聴力損失の治療のための医薬組成物。

【請求項 20】

有効量の、構造

【化 28】



を有する化合物、または医薬として許容されるこの塩、並びに医薬として許容される担体またはビヒクリルを含む、アッシャー症候群に伴う聴力損失の治療のための医薬組成物。

【請求項 21】

網膜変性疾患が、網膜色素変性、レーバー先天性黒内障、症候性網膜変性、加齢性黄斑変性およびアッシャー症候群から選択される、請求項 17 または 18 に記載の医薬組成物。

【請求項 22】

網膜変性疾患が、アッシャー症候群であり、アッシャー症候群が、アッシャー I 症候群、アッシャー II 症候群、またはアッシャー III 症候群である、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 23】

網膜変性疾患が、アッシャー III 症候群である、請求項 22 に記載の医薬組成物。

【請求項 24】

アッシャー症候群が、アッシャー I 症候群、アッシャー II 症候群、またはアッシャー III 症候群である、請求項 19 または 20 に記載の医薬組成物。

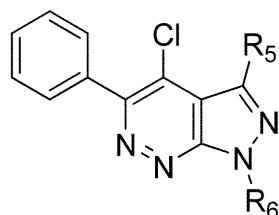
【請求項 25】

アッシャー症候群が、アッシャー III 症候群である、請求項 24 に記載の医薬組成物。

【請求項 26】

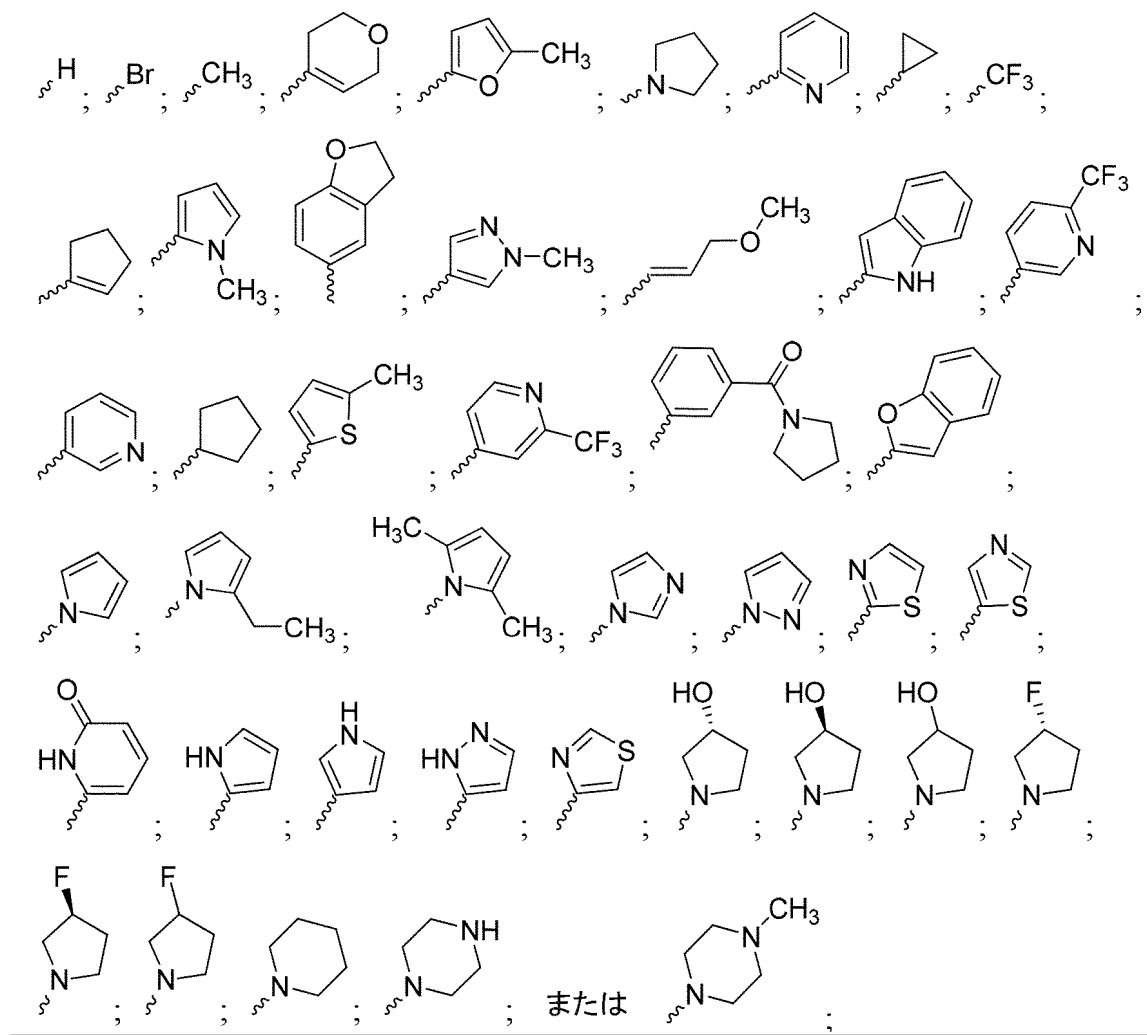
有効量の、式 X III :

【化 29】



(式中、R₅ は、

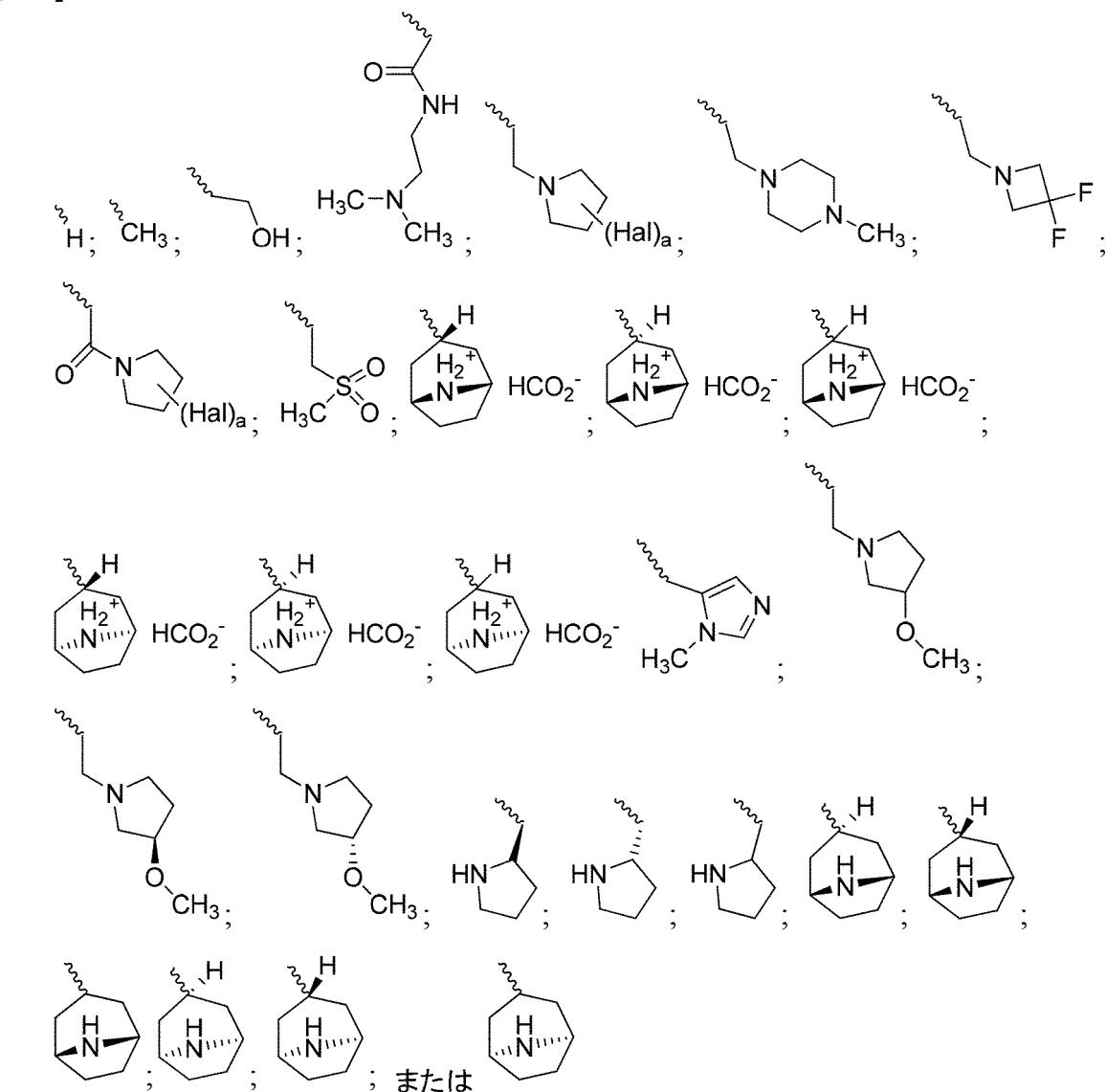
【化 3 0】



であり；

R₆ は、

【化 3 1】



であり；および

a は、0、1、または2である。)

の化合物若しくは医薬として許容されるこの化合物の塩、または、請求項4に記載の化合物の医薬として許容される塩、並びに医薬として許容される担体またはビヒクルを含む、網膜変性疾患またはアッシャー症候群に伴う聴力損失の治療のための医薬組成物。

【請求項27】

網膜変性疾患が、網膜色素変性、レーバー先天性黒内障、症候性網膜変性、加齢性黄斑変性およびアッシャー症候群から選択される、請求項26に記載の医薬組成物。

【請求項28】

網膜変性疾患がアッシャー症候群であり、ここで、アッシャー症候群が、アッシャーI症候群、アッシャーII症候群、またはアッシャーIII症候群である、請求項27に記載の医薬組成物。

【請求項29】

網膜変性疾患が、アッシャーIII症候群である、請求項28に記載の医薬組成物。

【請求項30】

アッシャー症候群が、アッシャーI症候群、アッシャーII症候群、またはアッシャーIII症候群である、請求項26に記載の医薬組成物。

【請求項31】

アッシャー症候群が、アッシャーIII症候群である、請求項26に記載の医薬組成物

o